

第5節 展示企画事業

演奏 琴士・編曲家 坂田進一氏

聴講者数 191名(14日)、178名(15日)

1 常設展示

ア 展示資料数及び借用資料数

区分	大テーマ	標本 資料	情報 資料	合計	借用資料 (内数)
常設展示	原 始	667	80	747	193
	古 代	620	47	667	356
	中 世	106	18	124	10
	近 世	327	31	358	144
	近・現代	261	105	366	120
部門展示	自然と人間	122	48	170	62
	民 俗	263	41	304	20
	自 然	425	53	478	83
	考 古	365	1	366	160
	歴史・美術	61	0	61	0
収蔵資料	ロビー・他	3	33	36	16
	展 示	98	12	110	98
総 計		3,318	469	3,786	1,258

イ 展示資料の修理と製作

十二天図(1幅)

ウ 開設シートの作成

		種 類	テ-マ 数	1回の 枚 数	合計枚数
総合展示	原 始	2	4	40,000	80,000
	古 代	2	4	40,000	80,000
	中 世	2	4	35,000	70,000
	近 世	2	4	35,000	70,000
	近現代	2	4	35,000	70,000
部門展示	自然と人間	2	4	35,000	70,000
	民 俗	2	4	30,000	60,000
	自 然	2	4	30,000	60,000
	考 古	2	4	30,000	60,000
	歴史・美術	2	4	25,000	50,000
体 験	学 習 室	4	8	8,000	32,000
総 計					702,000

エ 常設展示資料の返還と借用

- (1) 考古 竹ノ森遺跡出土石器など
- (2) 歴史 自由民権運動関係資料など
- (3) 民俗 獅子頭など

2 企画展示

ア 「玉堂と春琴・秋琴」

- (1) 期 間 平成6年4月23日～6月5日(37日間)
- (2) 入館者数(有料) 25,492人
- (3) 記念講演会 5月1日 「浦上玉堂の芸術」

講師 新潟大学教授 武田光一氏

聴講者数 90名

記念演奏会 5月14日 「浦上玉堂の琴と琴譜について」

5月15日 「日本の琴、中国の琴」

イ 「げんき・病・元気」

- (1) 期 間 平成6年7月23日～9月18日(49日間)

(2) 入館者数(有料) 21,334人

- (3) 記念講演会 7月31日 「医療と文化」

講師 順天堂大学教授 酒井シヅ氏

聴講者数 85名

9月4日 「江戸時代の生命」

講師 国立歴史民俗資料館名誉教授

塚本学氏

聴講者数 83名

ウ 「会津大塚山古墳の時代」

- (1) 期 間 平成6年10月8日～12月4日(48日間)

(2) 入館者数(有料) 26,131人

- (3) 記念講演会 10月16日 「会津大塚山古墳の性格」

講師 法政大学教授 伊藤玄三氏

聴講者数 190名

11月14日 「前方後円墳成立期の西と東」

講師 大阪大学教授 都出比呂志氏

聴講者数 270名

エ 「村芝居の世界」

- (1) 期 間 平成7年1月21日～3月26日(56日間)

(2) 入館者数(有料) 10,389人

- (3) 記念講演会 1月29日 「村芝居と農村舞台」

講師 元東洋大学教授 景山正隆氏

聴講者数 90名

第6節 教育普及事業

1 講 座 等

ア 一般講座

テ-マ	講 師	所 属	期 日	出席 者数
シリーズ考古学1「旧石器時代」	藤原 妃敏	学芸員	5月28日	72
シリーズ考古学2「縄文時代」	森 幸彦	学芸員	6月4日	57
シリーズ考古学3「弥生時代」	田中 敏	学芸員	6月25日	60
シリーズ考古学4「古墳時代」	菊地 芳朗	学芸員	7月2日	60
会津絵について	渡辺 慎市	学芸員	7月16日	45
医療をめぐる地域ネットワーク	酒井 耕造	学芸員	8月27日	46
会津の漆蠟について	佐々木長生	学芸員	9月24日	42
古事記の相津について	佐藤 洋一	学芸員	10月1日	64
戦国時代の会津	高橋 充	学芸員	12月17日	53

イ 特別講座

テ-マ	講 師	所 属	期 日	出席 者数
科学が探る王者の棺 —藤ノ木から会津大塚山へ—	今津 節生	学芸員	5月28日	72